

新年度を迎えるにあたり、児童生徒や学生等に向けた自殺予防に係る文部科学大臣メッセージを発出いたしますので、所管の学校及び域内の教育委員会等へ周知をお願いいたします。

写

事務連絡
令和4年3月15日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校主管課
附属学校を置く各国立大学法人担当課
附属学校を置く各公立大学法人担当課
小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条
第1項の認定を受けた各地方公共団体の担当課
各國公私立大学担当課
各公私立短期大学担当課
各國公私立高等専門学校担当課
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

殿

文部科学省初等中等教育局児童生徒課
文部科学省高等教育局学生・留学生課
文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

新年度に向けた自殺予防に係る児童生徒や学生等への文部科学大臣メッセージについて

厚生労働省の公表情報によると、児童生徒の令和3年における自殺者数は473人で、令和2年(499人)から減少したものの、引き続き高い傾向であることに加え、学生等の令和3年における自殺者数は434人で、令和2年(415人)から増加しており、ともに憂慮すべき状況にあります。また、これまでの自殺者数の推移によれば、年度の変わり目や学校の長期休業明けにおいて自殺者数は増加する傾向にあります。

こうした現状に鑑みて、別添のとおり、新年度に向けた自殺予防に係る児童生徒や学生等への文部科学大臣メッセージを送付いたします。

所管の学校(専修学校及び各種学校を含む。以下同じ。)及び域内の教育委員会等に周知される際には、下記の周知文例を参考にしていただくとともに、必要に応じてGIGAスクール構想で整備する1人1台端末等も活用し、児童生徒等に対しても周知されるよう、お願いいたします。

また、各大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校（以下「大学等」という。）におかれては、各大学等のホームページやSNSを活用するなど、在籍する学生等に対して周知がなされるよう、お願ひいたします。

については、これらのことについて、都道府県・指定都市教育委員会にあっては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会等に対して、都道府県にあっては所轄の学校法人及び私立学校に対して、附属学校を置く国立大学法人及び附属学校を置く公立大学法人にあっては附属学校に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体にあっては認可した学校に対して、厚生労働省にあっては所管の専修学校に対して、周知を図るよう、特段の御配慮をお願いします。

（周知文例）

この度、文部科学大臣より、全国の児童生徒や学生等へ向けた自殺予防に係るメッセージが送付されました。所管の学校等においては、必要に応じてGIGAスクール構想で整備する1人1台端末等も活用しながら、児童生徒等にも周知がなされるよう、特段の御配慮をお願いします。

○文部科学大臣メッセージ

「不安や悩みを抱える全国の児童生徒や学生等のみなさんへ」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1302907.htm



（文部科学省ホームページ）

○子供のSOSダイヤル等の相談窓口 ※令和3年12月17日に改修済

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm



（文部科学省ホームページ）

○相談窓口PR動画「君は君のままでいい」

<https://youtu.be/CiZTk8vB26I> (YouTube 文部科学省公式チャンネル)



（本件連絡先）

○児童生徒の自殺予防に関すること

文部科学省初等中等教育局 児童生徒課生徒指導室 生徒指導企画係

電話番号 03-5253-4111 (内線 3298)

E-mail s-sidou@mext.go.jp

○大学・短期大学・高等専門学校における自殺予防に関すること

高等教育局 学生・留学生課 厚生係

電話番号 03-5253-4111 (内線 2522)

E-mail gakushi@mext.go.jp

○専修学校・各種学校における自殺予防に関すること

総合教育政策局 生涯学習推進課 専修学校教育振興室

電話番号 03-5253-4111 (内線 2915)

E-mail syosensy@mext.go.jp



文部科学省

しょうがくせい
小学生のみなさんへ
ふあん はな
～ 不安やなやみがあつたら話してみよう～

もうすぐ新年度をむかえます。楽しい気持ちで4月をむかえられる人もいることでしょう。しかし、クラスがかわるなどかん境が変化し、また、勉強が難しくなっていくことに不安やなやみを抱えている人もいるかもしれません。

だれにでも不安やなやみはあるものです。一人でかかえこまず、家族や先生、学校のスクールカウンセラー、友達、だれでもよいので、なやみを話してください。どうしても周りの人に話しづらいときには、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。人に相談することは決してはずかしいことではなく、生きていくうえで必要な大切なことですので、ためらわずにまずは相談してみましょう。

もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、ぜひ積極的に声をかけて、しんらいできる大人につないであげてください。また、身近に相談できる場所としてどんなところがあるのか調べてみてください。

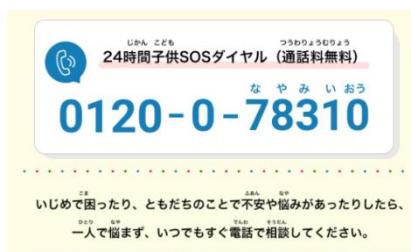
相談窓口のしょうかい動画



<https://youtu.be/CiZTk8vB26I>



電話やメール、ネットなどの相談窓口
(リンク先には警察、児童相談所などの相談窓口一覧もあります。)



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm



れいわ ねん がつ
令和4年3月
もんぶかがくだいじん すえまつ しんすけ
文部科学大臣 末松 信介



文部科学省

中学生・高校生のみなさんへ ～不安や悩みを話してみよう～

もうすぐ新年度を迎えます。受験等の進路の問題や、家庭内の問題、あるいは友人関係などで、不安や悩みを抱えている人はいませんか。

誰にでも悩みや不安はあります。悩みや不安を一人で抱え込まず、家族、先生、スクールカウンセラー、周りの友達、誰にでもいいからあなたの悩みを話してみませんか。必ずあなたの味方になってくれる人がいます。周りの人に相談しづらいときは、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。気軽にあなたの悩みを話してみてください。人に相談することは決して恥ずかしいことではなく、社会で生きていく上で必要な大切なことです。

あなたの周りに元気がない友達がいたら、積極的に声をかけて、信頼できる大人につないでください。また、自分や友人が悩みや不安を抱えた時に相談できる機関として身近なところにどのようなところがあるのか調べてみてください。

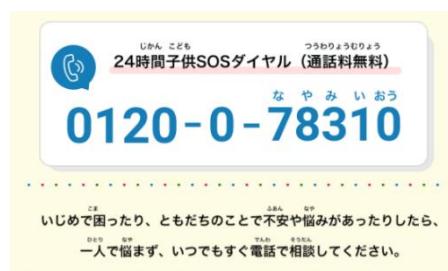
相談窓口の紹介動画



<https://youtu.be/CiZTk8vB26I>



電話やメール、ネット等の相談窓口
(リンク先には警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm



令和4年3月
文部科学大臣 末松 信介

学生等のみなさんへ

もうすぐ新年度を迎えるますが、4月からの新しい環境や学業について、また、自身の将来のキャリアや人間関係などについて、悩んだり、不安を感じたりすることはありますか。そんな時には、家族、友人、大学等の先輩や教職員など、誰かに悩みを話してみてください。必ずあなたの味方になってくれる人がいます。絶対に、一人で悩みを抱え込まないようにしてください。

各大学等にはみなさんの支えになるための相談窓口があります。また、各地域にも電話やSNSなどでどなたでも相談できる窓口があります。身近な人には話しにくいことも、相談窓口なら相談できるかもしれません。悩みや不安があるときは、ぜひ利用してみてください。

また、周囲に元気がない人がいたら、ぜひ積極的に声をかけてあげてください。あなたの声がけが、身近な人の悩みや不安を和らげることにつながるはずです。

<参考：厚生労働省や各自治体の相談窓口>

- まもろうよこころ（電話相談・SNS相談）

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>



- 若者を支えるメンタルヘルスサイト

<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/youth/index.html>



- 新型コロナウイルス感染症に係る心のケアに関する

自治体相談窓口一覧

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_12255.html



令和4年3月
文部科学大臣 末松 信介

保護者や学校関係者等のみなさまへ

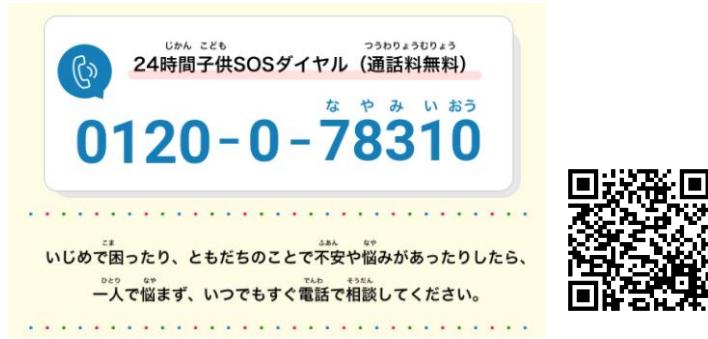
新年度には児童生徒等の環境が大きく変化することもあり、不安や悩みを抱える児童生徒等が増え、自殺者数が大きく増加する危険性があります。

- ・これまでに関心のあった事柄に対して興味を失う
- ・成績が急に落ちる
- ・注意が集中できなくなる
- ・身だしなみを気にしなくなる
- ・健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・不眠、食欲不振、体重減少などのさまざまな身体の不調を訴える

保護者や学校関係者、地域のみなさまにおかれましては、こうした子供の態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただき、子供たちの不安や悩みの声に耳を傾けて適切に受け止めていただくとともに、学校、家庭、地域、警察や医療機関などの関係機関等で緊密な連携体制を築いていただきますようお願ひいたします。

電話やメール、ネット等の相談窓口

(リンク先には学校や警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)



令和4年3月
文部科学大臣 末松 信介